**2013年度　全国移動ネット災害支援の会の活動（報告案）**

**（１）東日本大震災支援全国ネットワーク（ＪＣＮ）**

・定期協議への要望３回提出（2013/6/2、2013/9/29、2013/2/25）

・第３回全体ミーティング出席（2014/3/29）

・「Walk　with　東北」キャンペーン参加

**（２）「ＮＰＯ法人　移動支援Rera」の活動支援（宮城県石巻市）**

・ボランティア派遣（交通費半額補助）

4/14～4/20　杉本依子氏、秋山糸織氏　運転および事務ボランティア

　　　　5/17～5/19　杉本依子氏　菅原ふじ子　運転等ボランティア

・エアコン寄贈（2013年9月）

・「移動支援ReraデザインＴシャツ販売（総会、参加行事等にて）

・移動サービス情報誌「モヴェーレ」取材（2013/8/15～17）

**（３）今後の災害対策として基金設立の検討・準備**

・柿久保代表を中心に大阪のメンバーが、「ゆめ風基金」と連携して、災害時要援護者の移動問題の対策を検討した。セミナー開催（被災地域の活動団体から講師を招聘）、基金設立準備の協議を行い、今後の大きな自然災害の備えとして、ネットワーク構築や研修等に取り組むことを検討している。

**（４）他団体からの依頼による被災各地への支援検討**

いずれも電話やメールのみで、本格的な支援には至っていない。

・大槌生活サポートステーション（ワーカーズコレクティブ連合会より）

　　・釜石市鵜住居地区まちづくり協議会（さわやか福祉財団より）

2013年度は、被災３県での支援活動が減ったため、支援募金の支出が少なかった。また、災害支援の会としての取り組み報告ができず、支援募金も寄せられなかったが、被災3県では、移動の問題が顕在化している地域もあり、活動の必要性がなくなったわけではない。

基金設立に際しては、全国移動ネット災害支援の会からも20万円前後を拠出する方向で検討を進めている。今後の活動内容、基金化する金額を除いた支援募金の使い道について、災害支援の会のメンバーを再編し、協議することとする。

**【災害支援の会・メンバー】**※いずれも全国移動ネット理事

・代表：柿久保浩次／（Ｎ）日常生活支援ネットワーク

・齋藤丈夫／やまがた福祉移動サービスネットワーク　・山本憲司／（有）移動サポート

・大山重敏／福島県移動サービスネットワーク　　　　・伊藤みどり／（個人）

・高松志津夫／茨城福祉移動サービス団体連絡会

・杉本依子／（Ｎ）ハンディキャブゆづり葉

